

丹波篠山市入札監視委員会議事録概要書  
(令和 6 年度 第 1 回)

開催日	令和 6 年 8 月 6 日 (火)	
開催場所	丹波篠山市役所本庁舎 3 階 301 会議室	
出席委員	委員長 東 泰弘 委員 澤 雅史、原田裕史、酒井扶美、大槻智美	
審議対象期間	令和 5 年 10 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日	
抽出案件	総件数 6 件	(備考)
一般競争入札	3 件	市長部局 一般競争入札 2 件 指名競争入札 1 件
指名競争入札	2 件	教育委員会部局 一般競争入札 1 件 指名競争入札 1 件
随意契約	1 件	上下水道部局 随意契約 1 件
委員からの意見・質問	<p>【(砂)原川魚道設置工事】</p> <p>1. 入札参加者が 1 者になった理由は何か。</p> <p>【市道福住西野々線 道路美装化工事】</p> <p>2. 入札金額が最低制限価格で 19 者揃っている理由は何か。 また同額が 19 者と 6 者で 2 グループになっている理由は何か。</p> <p>3. 電子入札システムのくじ引きの方法とは具体的にどんな手法か。</p> <p>【東部学校給食センター ボイラ(1号機)更新工事】</p> <p>4. 工期が年度末になっている理由は何か。</p> <p>【丹波篠山市消防団第 1 分団第 3 部 詰所兼車庫改修工事】</p> <p>5. 辞退されている業者が多いが、この理由は何か。</p> <p>【大山浄化センター 汚泥濃縮貯留施設機械設備工事】</p> <p>6. 1 者と随意契約を締結しているが、契約金額は正しいのだろうか。</p>	
委員からの意見・質問に対する回答	<p>【(砂)原川魚道設置工事】</p> <p>1. 土木工事業者 C ランクで指名しているが、建築業者が多く見受けられ、時期的に業者の他工事の請負件数が多か</p>	

	<p>ったのではないかと考える。</p> <p><b>【市道福住西野々線 道路美装化工事】</b></p> <p>2. 土木工事や舗装工事については兵庫県のシステムで実施している。兵庫県の基準書、単価の情報は公表しており、それに基づいて業者は積算を行う事ができ、どの業者にも精度が高い積算が可能である。また、最低制限価格については算定式も公表しているため、業者が適正な積算を行えば最低制限価格を算出する事ができる。</p> <p>2 グループに分かれた理由については、積算図書の解釈や基準の選び方の違いが影響している可能性がある。また積算システム上については、似たような工種や単価構成となっている。これらの解釈の違いで 2 グループに分かれたと考えられる。</p> <p>3. 電子入札システム上で実施する。事業者が選択した 3 桁の数字と、応札した時間で数字が割り当てられその数字を使ってシステム上で落札者が決定する。</p> <p><b>【東部学校給食センター ボイラ(1号機)更新工事】</b></p> <p>4. 給食センターのボイラなので、工事を実施するには夏休みや冬休みの長期休暇の時期しかない。この案件については、春休みに実施しているが、できるだけ早期に実施した方がよいと考える。また、予算管理部署でも早期に実施するよう努める。</p> <p><b>【丹波篠山市消防団第 1 分団第 3 部 詰所兼車庫改修工事】</b></p> <p>5. 10 月に入札執行のため、各業者が既に請け負っている工事が多かったと考える。</p> <p><b>【大山浄化センター 汚泥濃縮貯留施設機械設備工事】</b></p> <p>6. 見積額が予定価格の範囲内であるので、適正金額と判断している。</p>
<p>委員会による意見具申 又は勧告の内容</p>	<p>抽出案件については、すべて適切に執行されている。</p>